

米国と中国の次期 NDC

欧州委員会は次期 NDC として、「2040 年に 1990 年比 90%減」を提案したが、二大排出国である米国と中国の次期 NDC については、情報が乏しい。

米中の次期 NDC は日本を含む他国に与える影響が大きいことから、その提出時期と目標値について、手がかりとなる事実関係を整理して考察する。

不確定な事項が多く、様々な可能性が考えられるが、注意すべき点として、次期 NDC 提出の山場が 2025 年 2 月の提出期限ではなく、2024 年の夏から秋(※米国の大統領選挙前)となりうること、米国はその場合、2035 年に 2005 年比で 67~70%となりうること、中国は 2035 年の総量削減目標(2020 年比 25%減など)を提示しうることを論じる。